

# 目次

序文	2
推薦の言葉	3

## Chapter 1 IOS導入前に考えるべき基本事項…7

【IOS導入その前に：先生のオフィスにIOSは本当に必要？】…8
【どのようにIOSを選び、購入するか？】…11
1) メーカーのフォローアップとスタッフの知識：説明書に書いていない情報はメーカーから得るしかない！…11
2) 費用：初期費用だけではないことに注意…12
3) 購入するセット内容：IOSのみか？ 自院完結型とするか？…13
【まとめ】…17

## Chapter 2 IOSを臨床で使う前に…19

【IOSをどこに設置する？】…20
1) IOSの設置と移動…20
2) ミリングマシンの設置…23
【無線LANか？ 有線LANか？】…25
【術者の負担を軽減するIOSの使用姿勢とは？】…26
【IOSの持ちかた】…27
【IOSの持ちかたとデジタル印象採得時の姿勢の関係】…29
【IOSは清潔に】…30
【IOSのデータは将来にわたって使えるとは限らない？ その対策】…32
【まとめ】…34

## Chapter 3 IOSの活用に欠かせないアシスタントワーク…35

【デジタル印象採得前に：歯科衛生士に仕事の意味を的確に理解してもらおう】…36
1) IOSの利点を歯科衛生士と共有し、しっかり理解してもらおう…37
2) 治療を始める前の準備を適切に…37
【デジタル印象採得：的確なアシスタントワークでデジタル歯科診療の質を向上しよう】…39
【まとめ】…41

## Chapter 4 IOSによるデジタル印象採得とその実際…43

【IOSの特性とルール】…44
1) IOSによる印象採得は光学印象採得である…44
2) バーチャルモデルは小さい点で構築されている…45
3) 各社IOSにはそれぞれのスキャンパスがある…45
4) IOSを操作するには適した速度がある…45
5) IOSの被写界深度を理解する…46
6) 舌・頬粘膜・唾液・血液の排除は重要…46

- 【実際のIOSによるデジタル印象採得】…47
  - 1) IOSによるデジタル印象採得を行う際に気をつけること…47
  - 2) IOSが採得するデータの質・量を意識しよう…55
  - 3) デジタル印象採得時におけるIOSのハンドリングについて…57
  - 4) IOSの被写界深度について…58
- 【デジタル印象採得におけるデータ量と印象範囲】…60
- 【咬合採得】…65
- 【唾液のコントロール】…66
- 【まとめ】…67

## Chapter 5 IOSを用いた臨床における歯科技工士と歯科医師の連携について…69

- 【歯科技工士から聞いた話】…71
  - 1) デジタル技工には、歯科技工士の「手心」「忖度」は通用しない！…71
  - 2) 歯科技工士はチェアサイドから送られてくるデジタル印象採得データをどうみているか？…74
  - 3) 不備のあるデジタル印象採得データを基に製作・納品しなければならない場合、歯科技工士はどのように対応しているか？…75
- 【業者フォローアップスタッフから聞いた話】…78
- 【業務提携する歯科技工所とは何ができるか】…79
  - 1) はじめは無理をしない…79
  - 2) 使用材料に関して…80
  - 3) 業務提携する歯科技工所では何ができるのか…81
- 【データのやり取りについて】…82
  - 1) 何に注意して歯科技工所へデータを送るのか…82
  - 2) 安心してデータを送るには…83
- 【実際の修復・補綴装置製作について】…83
  - 1) 形成時における歯の削除に関して…83
  - 2) ジルコニアブロックへ修復・補綴装置を配置する際の注意点…85
- 【写真などさまざまなデータがあったほうがよい】…86
- 【まとめ】…88

## Chapter 6 チェアサイドにおいて修復・補綴装置製作までを完結させる方式について…89

- 【IOSを用いた院内完結型を行う理由】…91
  - 1) 学術的な理由…92
  - 2) 患者目線から見た理由…94
- 【適切な料金と時間】…97
- 【歯科医院の方向性を明確にする】…99
- 【運用成功のためのポイント】…99
- 【どこまでを即日修復や院内で完結させるか】…101
  - 1) 臼歯部インレー／クラウンの単冠修復・補綴処置…101
  - 2) 前歯部・審美領域における修復・補綴処置…105
  - 3)ブリッジ…108
- 【まとめ】…109

## Chapter 7 CAD/CAM修復の接着を整理する…111

【デジタルCAD/CAM修復における審美的修復・補綴装置の装着にあたって整理しておくべき基本概念】…112

【接着の基本(各種処理について)】…125

- 1) 被着体である歯質の構造を知ることが重要…125
- 2) 接着システムについて知ろう…128
- 3) IDS(Immediate Dentin Sealing)とは…133
- 4) レジンセメントの特徴と選択…134

【CAD/CAM修復材料に対する接着処理】…138

- 1) セラミック系材料…138
- 2) ハイブリッド系材料…141

【窩洞・支台歯に対する処理】…142

- 1) 被着体が歯質のみの場合…142
- 2) 被着体に歯質とレジンが混在している場合…142

【デジタル印象採得により製作された修復・補綴装置の接着時における歯科衛生士の業務】…143

【ケースプレゼンテーション】…146

【まとめ】…156

## Chapter 8 まとめと今後の展望…157

【再考・IOSの買い時は?】…160

【再考・IOSを購入・導入する理由は?】…161

【IOSをめぐる歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士とのかかわり】…163

【IOSを用いたデジタル歯科治療：歯科技工所連携型と院内完結型】…165

- 1) 歯科技工所連携型…165
- 2) 院内完結型…165

【IOSを用いたデジタル歯科治療における今後の展望】…167

【まとめ】…168

あとがき／謝辞	169
参考文献	170
索引	172
著者紹介	175